

令和元年度栄区運営方針

基本目標

ちそうちふく
連携の力で「地創地福」へ！

地域の皆さま、関係団体や学校、企業の皆さまなど幅広い関係者の皆さまとのつながりを大切に、創意工夫から生まれた取組を実施することで、地域相互に「福」がもたらされることを目指します。
また、あらゆる施策においてSDGs（持続可能な開発目標）の基本理念である「誰一人取り残さない」を意識して取り組みます。
区役所全体で、お客様の気持ちに寄り添い対応します。

栄区の木は「サクラ」と「カツラ」です（平成28年度制定）

目標達成に向けた施策

1 栄の魅力創出と発信によるにぎわいのあるまちづくり

豊かな自然や盛んな文化・スポーツ活動をはじめとした栄の地域資源を活用し、区民の皆さま、関係団体や学校、企業の皆さまと共に新たな魅力を創り出し、発信し、楽しみや生きがいへと発展するような取組を推進します。

2 将来を見据えた持続可能なまちづくり

区内で進む駅前開発や道路整備の進捗を踏まえ、将来にわたり暮らしやすいまちづくりを推進します。
再認証を取得した国際認証・セーフコミュニティに継続的かつ着実に取り組むとともに、あらゆる災害への対応強化や、環境負荷の少ない持続可能なまちづくりを目指します。

3 福祉保健・健康づくりの推進による安全・安心のまちづくり

子ども、高齢者、障害者、生活困窮者等、誰もが健やかに暮らせるよう、一人ひとりに寄り添った支援を、保健・医療・福祉の関係機関と連携しながら進めます。
また、見守りや居場所づくりなど、支え合う地域づくりを推進します。

目標達成に向けた組織運営

正確・迅速な事務手続きと 親切・丁寧な対応

各種制度を正確に理解し、迅速に事務手続きを行います。
また、子どもから高齢者まで、障害のあるなしに関わらず、誰もが安心して区役所を利用できるよう、栄区職員の行動基準である「栄区役所スマイルガイド」を基本に、お客様の気持ちに寄り添い対応します。

職場の垣根を越えた 明るく前向きな風土づくり

「チーム栄」の一員であることを職員一人ひとりが認識し、情報共有を進めることで各課が連携し、前向きに課題解決に取り組みます。
また、ワークスタイルの改革を進め、職員が健康かついきいきと活躍できる職場の環境づくりを進めます。

区の実感を 地域支援ができる人材育成

「栄」を知り、地域と積極的に関わることで、顔の見える関係づくりを進め、現場対応力やコーディネート力を向上させます。
さらに、感動と共感を大切に、地域のために自ら考え、感謝の気持ちを持って行動できる職員を育てます。



主な事業・取組

1 栄の魅力創出と発信によるにぎわいのあるまちづくり



栄区が保有するあらゆる魅力資源や豊かな人材を活かして、地域イメージを高める取組を進めます。

- 栄区ならではのおもてなし事業～2020年に向けて～
 - ▶日本文化体験プログラム等のおもてなしの実践や、担い手育成のための講座等を実施
- シンボルリバー・いたち川の魅力づくり
 - ▶いたち川がより一層親しまれ、次世代へと引き継ぐための清掃活動やイベント等を実施
- 栄の森の魅力づくり
 - ▶活動団体と連携した豊かな自然環境の魅力発信やフォトコンテストの開催
- 栄区の魅力やイメージを広く発信するための「タッチーくん」を活用した取組の実施
- 友好交流都市（長野県栄村・青森県南部町・山形県高島町）との地域交流の促進
- 地域の歴史資産や文化資産を継承するための取組の実施
- 商店街のにぎわいづくりのためのイベント等の開催支援や商店街マップの活用によるPR



日本文化体験プログラム

2 将来を見据えた持続可能なまちづくり



将来を見据え、望ましい栄区の将来像を描く「栄区まちづくり方針」を改定するとともに、魅力のあるまちづくりを進めます

- 「都市計画マスタープラン 栄区プラン」の改定
- 本郷台駅周辺のまちづくり推進
 - ▶駅前開発にあわせた魅力向上や現本郷地区センター施設後利用についての検討
- 郊外住宅地の持続可能なまちづくりの推進
 - ▶地域や企業と連携した旧庄戸中学校の後利用や地域交通の課題解決に向けた検討



本郷台駅前開発のイメージ

セーフコミュニティ活動を継続的に推進し、将来を見据えた安全・安心なまちづくりを進めます

- 8つのテーマ別分科会の取組の推進
- セーフコミュニティフォーラムの開催

あらゆる災害に備え総合的な対策を引き続き進めます。

また、災害時要援護者支援の取組を強化します。

- ハザードマップの更新及び風水害発生時の危険箇所の周知
- 地域防災拠点における、より実践的な「避難所運営訓練」の推進
- 栄区災害対策本部機能の強化
- 区内24か所ある福祉避難所の開設・運営を円滑に行うための連絡会開催や各種支援



地域防災拠点での区割り訓練

環境に配慮したまちづくりを進めます。

- 生ごみ処理器「キエーロ」の普及や、キエーロを活用した市立保育園の菜園再整備による食育の取組等を実施
- 身近な公園や水辺の日常管理を行う愛護会やハマロード・サポーターの活動支援
- 省エネ行動を促すための取組の実施や区役所の太陽光発電設備の改修

3 福祉保健・健康づくりの推進による安全・安心のまちづくり



「さかえ・つながるプラン」（栄区地域福祉保健計画）を推進し、誰もが住み慣れた地域で支え合い、安全・安心が感じられるまちづくりを進めます。

福祉や健康づくりを地域ぐるみで推進します。

- 「運動」「栄養」「社会参加」に着目した、地域主体の健康寿命を延伸する取組の実施
 - 健康状態実態調査の実施やチェックシートの作成
- バランスの良い食生活による健康づくりの推進
 - 食事見直しシートの作成と講座開催
- がん検診や特定健診受診率向上のためのリーフレット作成や乳がん触診モデルの設置
- 生活困窮者自立支援のためのアウトリーチパートナー（地域の支援者）向け研修や、キャリア形成・就労準備支援のための研修の実施
- 栄区地域福祉保健計画第4期計画の策定



保健活動推進員による健康チェック

高齢者や障害のある方が自分らしくいきいきと暮らすための取組を推進します。

- 高齢者が医療や介護が必要になっても住み慣れた地域で自分らしく暮らせるよう、「横浜型地域包括ケアシステムの構築に向けた栄区行動指針」に基づく取組の推進
- 障害者と家族、福祉施設、地域、教育機関等との連携による共生社会実現に向けた取組の推進
 - 年齢・性別・障害の有無を問わずアートやスポーツを楽しむ「パラフェスタ♥さかえ」の開催



パラフェスタ♥さかえ

未来を担う子どもたちを健やかに育むための取組を推進します。

- 養育者の不安解消や仲間づくりを支援するための情報発信や相談対応、各種教室の開催
- 子育てしやすい生活環境づくりのため、きめ細やかな情報提供や支援による待機児童ゼロの維持

目標達成に向けた組織運営のための具体的な取組



- 接遇研修、栄区を知ろう研修等の実施や「栄区スマイルガイド」を引き続き活用し、おもてなし意識の向上を図ります。
- ペーパーレスの推進、会議の効率化、区庁舎改善等、ハード・ソフト両面でワークスタイル改革を実施します。
- 部門を越えて編成した地区支援チームにより、地域特性や課題の共有を進めます。

SDGs (Sustainable Development Goals: 持続可能な開発目標)

2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された2016年から2030年までの国際目標です。持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の誰一人として取り残さないことを誓っています。平成30年6月、横浜市は「SDGs未来都市」に選定されました。